

【開講日】平成30年7月24日(火)

【はる】三鷹サテライト教室

文化

三鷹

301062e

【連続講座】史料から日本の歴史を考える 第五弾

文学と史料のはざま

— 『太平記』と南北朝の争乱 —

| | | | | | |
|--------------|---|------------------|----|----|-----|
| 受講料 (振込額) | 1,500円 ※連続講座「史料から日本の歴史を考える 第五弾」全7講座お申し込みの場合9,000円 | | | | |
| 必携テキスト | —— | | | | |
| 講座概要 | 曜日 | 火曜日 | | 日程 | |
| | 時間 | 15:00～16:30 | | | |
| | 回数 | 全1回 | 定員 | | 50名 |
| | 開講場所 | 三鷹サテライト教室 7F 大教室 | | | |
| 講師 | 武蔵野学院大学教授 高橋 恵美子 (たかはし えみこ) | | | | |
| | 1972年茨城県生まれ。日本女子大学文学部史学科卒業。同大学大学院文学研究科史学専攻博士課程後期修了。博士(文学)。現在、武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部教授。専門は日本中世史、史料機能論。主要な著書に『中世結城氏の家伝と軍記』(勉誠出版、2010年)など。 | | | | |
| 内容 | 鎌倉幕府の滅亡から室町幕府の成立に至る激動の争乱期は、その時代を生き抜いた武士たちの活躍とともに軍記『太平記』によって詳細に描かれています。従来、文学作品は歴史史料としては副次的な位置づけで捉えられてきました。しかし武士の「高名」の記録という視点からみると、当時の武士たちにとって文学以上の存在意義を有していたことが確認されます。足利氏やその周辺武士を中心に、南北朝の争乱期を生き抜いた武士の姿を古文書・古記録と文学作品から読み解きます。 | | | | |

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
： 土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。